



みんなに参加しよう！ 企業の森活動

みんなで、楽しみながら考えてみませんか？

ご家族と、ご友人と、いっしょに楽しめます!!



たべる



つくる



しらべる



みる



かんがえる



つむ



ほる



うえる



きる

-泉佐野丘陵緑地とは-

大阪府営 泉佐野丘陵緑地は、21世紀に大阪府ではじめてオープンした19番目の府営公園です。ボランティア「パーククラブ」をはじめとする府民の皆さんと大阪府が計画づくりの段階から一緒につくっています。また、この新しい公園づくりに賛同いただいた企業グループ「大輪会」から支援していただいています。

-企業の森活動とは-

泉佐野丘陵緑地において、企業の方々と「パーククラブ（府民ボランティア）」、大阪府（公園管理者）の3者が連携して、森づくりや農活動に携わるとともに、学習会や各種プログラムの実施により、楽しみながら泉佐野丘陵緑地を育て、府民サービスの提供を担う社会貢献活動です。

企業の森活動の進め方

泉佐野丘陵緑地の「企業の森活動」は、公園のコンセプトである「つくり続ける」ことを大切にしながら、活動の企画段階からみんなで一緒に進めていきます。なお活動に際しては、公園づくりのボランティア「パーククラブ」と大阪府がサポートします。

序幕

森のつくり方、楽しみ方を学びましょう！

公園の下見、竹の伐採や工作、農活動、イベントづくりなど、将来像の実現に必要な経験を、活動体験を通じて学びます。



第1幕

やってみたいことを自らで試してみましょう！

序幕での体験をふまえながら、プログラムや作業内容の企画、企業の森の将来像をみんなで考えていきます。



第2幕

さあ、活動をはじめましょう！

実際に森づくりを始めていきます。道づくり、畑づくり、植物を調べるなど、パーククラブの支援のもとで進めていきます。



第3幕

森を楽しみましょう！

自分たちでつくった森に家族や仕事仲間、お客さんを招いて、収穫祭や工作体験など、活動の成果をみんなで分かち合い、つくった森を守っていきましょう。



パーククラブ

－ 活動サポート －

パーククラブは、大阪府のパートナーとして計画段階から公園づくりに携わっているボランティアです。園路・広場づくり、竹林管理、調査活動、農体験、イベントなど、公園づくりに関わる幅広い活動に取り組んでいます。企業の森活動においても、幅広い経験を活かして企業の皆さんをサポートしていきます。



大阪府

－ 維持管理サポート

企業の森の日頃の維持管理、ワークショップでの補助など、サポートします。

サポート

○企業の森活動への参加は、社会貢献につながります！

1.企業のCSR活動

・企業の環境報告書等で、CSR活動としての位置づけができます。

2.企業のPR、イメージアップ

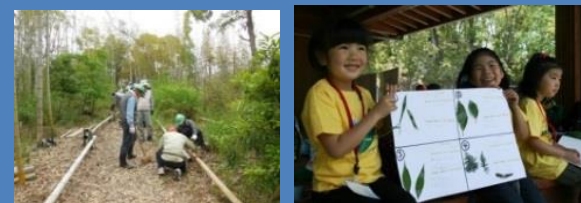
・生物多様性の保全や景観の魅力化などの取り組みにより、社会的責務を果たすことで、企業のイメージアップにつながります。

3.福利厚生や環境教育の場の提供

・社員の方々の福利厚生や社会教育の場としても活用できます。

企業の森活動

- ・広場、園路づくり
- ・各プログラムの展開・・・



- 1.企業のCSR活動
- 2.企業のPR、イメージアップ
- 3.福利厚生や環境教育の場・・・



■スケジュール（案）

	序幕：森のつくり方、楽しみ方を学びましょう！											第1幕：やってみたいことを自らで試してみよう！							第2幕						
	H27.10	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4	H28.5	H28.6	H28.7	H28.8	H28.9	H28.10	H28.11	H28.12	H29.1	H29.2	H29.3	H29.4	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10
審議会	○	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
大輪会		↔		↔		↔		↔		↔		↔		↔		↔		↔		↔		覚書 締結	企業の森活動		
体験会等			現地 体験会		現地 体験会		現地 体験会		現地 体験会		現地 体験会		現地 体験会		活動 体験会		活動 体験会		活動 体験会		活動 体験会				
			しめ縄 づくり		キノコ づくり		タケノコ 掘り		流し そうめん		吊るし 柿		農地 管理		竹林 管理		植生 調査		農地 管理						

- ・体験会は、企業の森活動に向け、参加企業の方々に公園を楽しみながら、将来像を考えてもらうものです。
- ・序幕では、季節の恵みを楽しむプログラムを中心に、森づくりと汗を流す楽しみを体験してもらいます。
- ・第1幕では、序章での体験を踏まえ、自らでプログラムや作業内容の企画、企業の森の将来像を考え、試行的に活動してもらいます。
- ・第2幕より、本格的に企業の森活動がスタートします。

企業の森活動の今後の展開について

■ 序幕の体験会実施概要について

1) 第1回体験会：しめ縄づくり

- ・平成27年12月6日（日） 10:00～14:00
- ・参加者 12名（うち、大人12名）
- ・竹切体験、しめ縄づくり、きのこ汁づくり

2) 第2回体験会：キノコづくり

- ・平成28年2月28日（日） 10:00～13:45
- ・参加者 21名（うち、大人18名、子ども3名）
- ・竹切体験、キノコの菌打ち

3) 第3回体験会：タケノコ掘り

- ・平成28年4月24日（日） 9:50～13:00
- ・参加者 62名（うち、大人49名、子ども13名）
- ・タケノコ掘り、焼きタケノコづくり

4) 第4回体験会：竹切りとソーメン流し

- ・平成28年6月26日（日） 9:45～13:30
- ・参加者 39名（うち、大人28名、子ども11名）
- ・竹切体験、ソーメンのレーンづくり、ソーメン流し

★今後の予定 序幕 第5回体験会：

平成28年10月23日（予定）

第1幕 活動体験会：

平成28年12月（予定）

■ 参加者状況まとめ

- 出席者内訳：4回とも出席 … 3名（うち、2名は事務局）

3回 … 4名

2回 … 7名

1回 … 96名（87%の人が1回のみ参加）

- 出席会社内訳：りそな銀行 … 4回、89人

富士火災海上保険 … 1回（タケノコ掘り）、2人

大林組 … 1回（竹切とソーメン流し）、19人

■参加者アンケート結果（泉佐野丘陵緑地の他のイベントと同じアンケート内容で実施）

○満足度：「満足」「やや満足」が全体の93%、「ふつう」が6%

○泉佐野丘陵緑地に来られた理由：

- 新しくできた公園に興味があったから 1%
- 自然とのふれあいやのんびり過ごすため 11%
- プログラムが楽しそう 24%
- 大阪府と府民との協働の公園づくりに興味があったから 18%
- パーククラブに興味があったから 4%
- 家族や友人に誘われたから 18%
- その他 24%

主な感想：

（良かった点）・普段では経験できない体験をできたことがよかった

- ・自然とふれあえてよかった
- ・竹林が侵食していく、広がっていくことを防ぐ、森林の生物多様性を守る目的は子供たちにも理解でき、共感できました。
- ・タケノコ掘りが単なるレジャーではなく、山づくりの一環であること。
- ・体験型であること。都会では中々体験できないこと おいしいことの3点から大満足でした。

（改善すべき点）・存在を知らない人がほとんどかと思しますので、もう少し広報をするべきかもしれせん。素晴らしいので。

※アンケート内容は

「年齢」「性別」「同伴者」「お住まいの地域」「泉佐野丘陵を知った広報媒体」「参加理由」「来園頻度」「プログラムの満足度」「プログラム参加頻度」の9項目及び自由記載の感想
（泉佐野丘陵緑地で行っているパーククラブ主催のイベント・ことプログラム等と同じ内容・項目）

■序幕にて4回体験会を実施結果について（成果と課題）

【成果】

- 企業の森活動により、竹林が拡大してきていた「コジイ」周辺の竹を伐採できた。
- 参加者ののべ人数は134名、実数は110名。100名以上の方に泉佐野丘陵緑地に来園いただき、泉佐野丘陵緑地について知ってもらえた。
- 泉佐野丘陵緑地の自然の良さを感じた参加者が多い。
- （ゲストとしての）体験型プログラムはおおむね好評。

【課題】

- リピーターが少なく、継続性が見えていない（知識や技術の蓄積ができていない）。
- 「企業の森活動」についての独自項目でのアンケートを実施しておらず、参加者の満足度や不満足度等のニーズ分析が十分にはできていない。

- 序幕では「季節の恵みを楽しむプログラム」に重心を置いたため、**企業の森の将来像を共有する（考える）時間をあまり取っていなかった。**
- 活動のあいさつ時に企業の森活動の趣旨等について説明を行っていたが、今後の活動についてイメージしてもらうには**時間や内容が不十分だった。**
- 参加企業はりそな銀行が 80%。りそな銀行以外の参加者が少なく、**今後、参加者の幅をどう広げるかが見えてこなかった。**

■ 今後の展開について

現状では、序幕（森のつくりかた・楽しみ方を学びましょう）から第 1 幕（やってみたいことを自らで試してみよう）に移行するのは時期尚早であると思われる。

そこで、次回活動（序幕第 5 回）については、課題解決に向けて、今後の展開を精査する（考える）場を設けて行いたい。



- 過去の参加者への声掛けを行う
- 次回作業内容について話をする時間を設ける

（当面の間、作業内容については府でいくつか提案したうえで、司会進行を行う）

■ 第 5 回現地体験会 スケジュール（案）

時 間	内 容
9:30 ~ 9:45	パークセンターにて受付（9:30 頃に観光周遊バス到着）
9:45 ~ 10:00	開会あいさつ、スケジュール説明（大阪府）
10:00 ~ 10:30	企業の森へ移動、 企業の森散策【企業の森】 ※荒れている竹林の区域と間伐作業が進んでいる区域を見る （間伐作業の効果を参加者に感じていただく）
10:30 ~ 11:30	竹切体験会【企業の森】 ※竹間伐、竹整理、チップ敷均し作業（時間に余裕があれば竹の器製作も）
11:30 ~ 11:40	昼食を取りに&トイレ休憩のため、パークセンター研修室へ移動
11:40 ~ 13:30	園内ガイド 、途中昼食（水辺の広場；12:00～12:30 頃） ※意見交換用アンケート配布、昼食時に内容説明
13:30 ~ 13:50	工作教室（どんぐりゴマ&トーナメント） 20分【研修室】 ※意見交換用アンケート回収
13:50 ~ 14:50	次回作業について意見交換（司会進行：府） 60分【研修室】 ※こどもは別室（別スペース）にてどんぐりトーナメント継続
14:50 ~ 15:00	閉会あいさつ
15:21	観光周遊バス出発

今後の「企業の森活動」についてのアンケート

☆ 「大阪府営泉佐野丘陵緑地」は府民の皆さんと大阪府が計画づくりの段階から一緒につくっていく公園で、この新しい公園づくりの理念にご賛同いただいた企業グループ「大輪会」からのご支援もいただいております。

☆ 「企業の森活動」は、企業の方々と公園ボランティア「パーククラブ」・大阪府の3者が連携して、楽しみながら泉佐野丘陵緑地を育てる社会貢献活動です。

これまでの「企業の森活動」は季節の恵みを楽しむプログラムを中心に、大阪府がプログラムを立案・運営していましたが、今後は参加者のみなさまに、これまでの体験活動を踏まえ、企業の森の将来像を考えていただくとともに、作業内容の提案等もしていただく活動に移行していきます。

☆ 本日はこの後、企業の森の将来像や今後の作業内容について、みなさまと意見交換をしたいと考えておりますので、積極的なご発言をよろしくお願いいたします。

(おこさまはどんぐりを使った工作やどんぐりゴマトーナメントを引き続き行っていただけます)

■ 質問 1 (本日の活動に参加した理由・動機をお教えてください。(複数回答可))

- 1) 以前参加した際に楽しかったから (参加回 :)
- 2) 今回の活動内容が楽しそう・興味があったから
- 3) 自然とのふれあいが好きだから
- 4) 同僚・家族に誘われたから
- 5) ボランティア活動や協働の公園づくりに興味があったから
- 6) その他 ()

■ 質問 2 (本日の活動の感想をお教えてください。(自由記入))

○ 楽しかった内容について

- 1 番楽しかったこと ()
- 2 番目に楽しかったこと ()
- 3 番目に楽しかったこと ()

○ 楽しくなかった・改善した方がよい内容について

- 最も改善した方がよいこと ()
- 次に改善した方がよいこと ()

■質問3（本日の活動の集合・解散時間（集合 9:45、解散 15:00）についてお教えてください。）

- 1) 活動の集合・解散時間はちょうどよかった
- 2) 活動の集合・開始時間を変えた方がいい
→ どのくらいの時間がよいかお教えてください（集合 時 分ごろ、解散 時 分ごろ）
- 3) その他（ ）

■質問4（企業の森活動の認知度についてお教えてください。）

- 1) 企業の森活動については以前から知っており、参加したことがある
- 2) 企業の森活動については以前から知っているが、今回初めて参加した
- 3) 企業の森活動については今回初めて知った
- 4) その他（ ）

■質問5（企業の森活動への参加希望についてお教えてください。）

- 1) 今後も企業の森活動に参加したい
 - 2) 活動日の都合があれば参加したい
 - 3) 興味のある活動内容であれば参加したい
 - 4) 同僚や友人・家族の誘いがあれば参加したい
 - 5) 今後参加する予定はない →質問 12 へ
 - 6) その他（ ） →質問 6 へ
- } →質問 6 へ

質問5で 1) ~4) もしくは 6) を回答した方（活動への参加希望のある方）は以下の質問にお答えください。

■質問6（企業の森活動に参加したいと思う頻度についてお教えてください）

※大阪府からボランティア活動への交通費の支給はありません。駐車場代は無料です。

- 1) 月に1回程度
- 2) 2か月に1回程度
- 3) 3か月に1回（季節に1回）程度
- 4) 半年に1回程度
- 5) 1年に1回程度
- 6) その他（ ）

■質問7（企業の森活動に参加するにあたり最も重視する内容についてお教えてください）

- 1) 企業の森エリアでの竹の間伐作業など森を守る活動
- 2) しめ縄づくりなど、季節の恵みを楽しむモノづくりのプログラム
- 3) 流しそうめんなど、季節の恵みを楽しむ食のプログラム
- 4) 企業の森エリアの将来像などを話し合うディスカッション
- 5) 動植物や自然について学ぶことのできる講義・園内ガイド
- 6) 自然の中で過ごす時間
- 7) その他（ ）

■質問8（企業の森活動の内容をどういった時間配分で行うとよいかお教えてください。）

※企業の森活動は、

①企業の森エリアでの竹の間伐作業など**森を守る活動**（本日は30分散策、1時間間伐作業）

②流しそうめんやしめ縄づくりなど、**季節の恵みを楽しむプログラム**

（本日は園内散策1時間半（昼食含む）、20分どんぐりゴマ工作予定）

③企業の森エリアの将来像や次回活動内容を話し合う**ディスカッション**（本日は1時間予定）

の3つの活動内容を行っていく予定です。

これら3つの内容をどのくらいの時間配分の割合で行うとよいと思うかをお答えください。

- 1) 森を守る作業 4：季節のプログラム 4：ディスカッション 2（森の作業と季節のプログラムが同程度の時間配分）
- 2) 森を守る作業 5：季節のプログラム 3：ディスカッション 2（森の作業にウエイトを置いた時間配分）
- 3) 森を守る作業 3：季節のプログラム 5：ディスカッション 2（季節のプログラムにウエイトを置いた時間配分）
- 4) 森を守る作業 1：季節のプログラム 1：ディスカッション 1（どの内容も同程度の時間配分）★本日の配分
- 5) その他（かっこ内にお好きな割合を記載ください）

森を守る作業（ ）：季節のプログラム（ ）：ディスカッション（ ）

■質問9（企業の森活動に家族と一緒に参加したいと思いますか。）

- 1) 今回家族と参加していて、今後も一緒に参加したいと思う
- 2) 今回は家族と参加しているが、今後は参加しないと思う
（理由： ）
- 3) 今回は家族と参加していないが、今後は一緒に参加したいと思う
- 4) 今回も今後も家族と参加する予定はない
（理由： ）
- 5) その他（ ）

■ 現況の企業の森（既存樹林に竹林が拡大している状態 もしくは 手入れのされていない竹林）



1) 散策ができる程度に竹を間伐したイメージ



2) ベンチを置いて休憩できる空間に整備したイメージ



※ 散策路横の竹の伐採が必要

3) お弁当を広げて休憩できる広場的空間に整備したイメージ



※ 竹以外にも樹木の間伐が必要